

三号の規定により本職を免する
 〈昭和五十二年八月二十三日〉
 第四号 昭和五十二年度教員海外派遣
 (長期十四名)者について
 第五号 昭和五十二年度教員海外派遣
 (短期三十一名)者について
 第六号 昭和五十三年度福島県公立学
 校教員採用候補者選考試験実
 施状況について

昭和53年度 福島県公立学校教員採用候補者選考試験受験者数

1. 小中学校				2. 県立学校 ()内は女子数					
種別	53年		52年		種別	53年		52年	
	志願者数	欠席者数	受験者数	受験者数		志願者数	欠席者数	受験者数	受験者数
小学校	328 (403)	49 (40)	479 (363)		国語	98 (49)	6 (4)	92 (49)	
中学校	国語	157 (121)	15 (12)	142 (109)	社会	429 (79)	61 (13)	368 (69)	
	数学	106 (29)	12 (4)	94 (23)	数学	79 (12)	5 (0)	74 (12)	
	理科	169 (64)	13 (4)	156 (60)	理科	179 (32)	23 (1)	156 (31)	
	音楽	76 (67)	8 (7)	68 (60)	音楽	19 (15)	2 (1)	17 (14)	
	美術	48 (36)	2 (1)	46 (33)	美術	15 (16)	0 (0)	15 (16)	
	体育	175 (84)	10 (5)	165 (73)	書道	12 (11)	1 (1)	11 (10)	
	技術	26 (0)	5 (0)	21 (0)	保健	81 (12)	3 (2)	78 (10)	
	英語	206 (147)	19 (16)	187 (131)	英語	89 (42)	10 (6)	79 (36)	
	中学校計	963 (546)	84 (39)	879 (499)	家庭	70 (70)	9 (9)	61 (61)	
	養護教員	80 (0)	12 (12)	68 (68)	農業	63 (1)	9 (1)	54 (1)	
特殊教育	28 (0)	3 (1)	25 (28)	工業	80 (0)	3 (0)	77 (0)		
商業				商業	69 (14)	9 (2)	60 (12)		
合計	1,399 (1,052)	148 (102)	1,451 (956)	特殊	70 (43)	7 (5)	63 (38)		
				計	1,353 (386)	148 (49)	1,205 (341)		

第七号 昭和五十二年度全国高校総合
 体育大会の本県選手の結果
 (本誌九月号参照)
 第八号 第四回東北総合体育大会の本
 県選手の結果
 第四回東北総合体育大会は、昭和五
 十二年八月二十日から二十五日まで
 本県及び秋田県を会場に開催されまし



あいさつする辺見県教育長

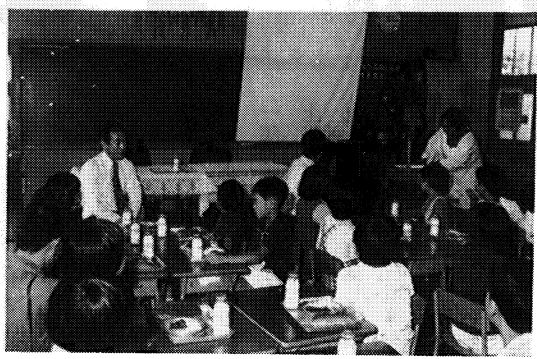
高校教育問題で
 いわき地区教育広聴会
 県教育委員会では、去る九月二十二
 日、いわき合同庁舎において、いわき
 の高校問題をどのようにとらえ、どう
 対処したらよいかのテーマのもとに
 教育広聴会を開催しました。

- たが、本県の競技別総合順位で上位を
 占めた種目は次のとおりです。
- 馬術 一位
 - ハンドボール 一位
 - 軟式野球 二位
 - 柔道 二位
 - 山岳 一位
 - クレー 一位
 - バレーボール 一位
 - 自転車 二立
 - ボクシング 二位

当日、意見をのべられたかたがたは
 次のとおりです。
 平第三中学校長 薄井 重光
 四倉中学校教諭 沢野 糸子
 小名浜第二中学校教諭 小堺 典夫
 勿来第一中学校教頭 鈴木 隆景
 川前中学校教諭 松崎 一二
 平商業高等学校教頭 田山 末男
 湯本高等学校教諭 吉田 明彦
 四倉高等学校教諭 横田成都子
 磐城農業高等学校教諭 横山 元雄
 磐城女子高等学校長 飯島 護
 会議は前半、各出席者よりそれぞれ
 の分野についての問題の提起と解決策
 を含めた、建設的意見がのべられました。
 特に、いわき地区の高校進学希望の
 傾向と特色、父兄の進学に対する考え
 方、高校進学希望増加の背景、学区制
 の問題、有名校志向の現状、学力向上
 方策や学習塾の問題、地元普通高校へ
 の通学状況、非行の問題など、切実な
 問題点が多く論じられました。
 また、その対応策としては、中学・
 高校ともに協力しあつて適切な進路指
 導に努め、地区高校の育成と教員組織
 や施設・設備の充実を図ることがより
 たいせつであるという点が強調されま
 した。
 次に会議の後半は、前半に提出され
 た問題に関連して、自由に意見の交換
 が行われ、
 ○高校教育をどう考えるか
 ○いわゆる学校格差とは何か
 ○過年度卒業生(浪人を含む)の現状
 ○進学選択自由の保障の問題

○有名校志向の問題点
 ○学区制の問題点
 等について、真剣な検討が行われました。

県教育長学校給食事情視察



児童と給食をともにする辺見県教育長

辺見県教育長は、九月二十一日、午
 前十一時四十分より、学校給食の事情
 を視察するため、福島市立第四小学
 を訪問しました。
 はじめに同校岡部校長より、学校給
 食の指導方針について説明をうけた後
 同校の全クラスの給食状況を視察しま
 した。また、二年一組の児童とともに
 給食を試食し、健康で楽しい学校生活
 を送るよう励ましました。